

東洋町議会だより

発行：高知県東洋町議会 ☎(0887)29-3398 発行人：議長 西岡尚宏 編集：広報編集委員会 印刷：米崎印刷株式会社



海上アスレチック「ビーチ ホッピング」 オープニングセレモニー
7月13日 白浜海水浴場

第146号

2019年(令和元年)8月1日発行

議会だよりは、スマートフォンからも
ご覧いただけるようになりました。

主な内容

令和元年第2回定例会（6月議会）

令和元年度一般会計補正予算P2
こんなことを決めましたP4
町長行政報告P6
一般質問P7
各議員の出務状況 P10
議会の動き P11
全国研修会・中央要望P12

東洋町議会  で検索！

農業者&漁業者への支援拡充

～ 一次産業への補助金制度創設へ～



市場へ水揚げする漁業者



作付け前の作業をする農業者

一般 会計 議案質疑

**東洋町がんばる農業支援
事業費補助金**
250万円

問1 支援の内容は。

答1 補助目的は、現在農業者で農業の収益性の向上や

農業経営を維持するための補助事業である。共同連携支援事業では、複数の農業者や組織等が共同して取り組む事業で農業経営の維持、振興を目的とし、農業機械及び設備改善支援事業では、農業者が経営安定に繋がるためのハード、ソフト事業で、担い手対策支援事業では、農業者等が

後継者や担い手の育成を目的に行うために取り組む事業を考えている。

問2 個人も対象か、回数制限や採択基準は。

答2 個人も対象となり、回数制限や採択基準は検討中である。

農業者への支援

事業内容	1補助事業当たり補助限度額
複数の農業者などが共同して経営の維持や振興を目的として取り組む事業に対して	100万円
農業者が経営安定につなげるための事業に対して	50万円
後継者や担い手の育成を目的に行う事業に対して	50万円

漁業者への支援

事業内容	1補助事業当たり補助限度額
複数の漁業者などが共同して経営の維持や振興を目的として取り組む事業に対して	100万円
漁業者が経営安定につなげるための事業に対して	50万円
後継者や担い手の育成を目的に行う事業に対して	50万円

補助率は、補助対象経費の80%以内、2回目60%以内、3回目以降40%以内。単年度申請で1回限り。県補助金を採択された場合は、それを除いた分を町補助金とする。
※問い合わせ先は 産業建設課 TEL29-3395 (直通)

東洋町がんばる漁業支援事業費補助金
250万円

問 支援の内容は。

答 事業内容として、共同連携支援事業では、複数の漁業者や組織等が共同して取り組む事業で、漁業経営の維持、振興を目的とし、漁業機械及び設備改善支援事業では、漁業者が経営安定に繋がるためのハード、ソフト事業で、担い手対策支援事業では、漁業者等が後継者や担い手の育成を目的に行うために取り組む事業を考えている。

が、今後の申請に対応する補助金240万程度も含めてい

問 27年度から始まり30年度で事業終了であったが、令和元年度からも継続できる

答 27年度から始まり30年度で事業終了であったが、令和元年度からも継続できるよう交付要綱を改正し、単年度実施としている。

問2 申請件数とその成果を問う。

答2 27年度から6月10日現在で85件の申請があった。事業者から直接の声や商工会を通じてであるが、事業の成果は出ている。

建物補償金
100万円

問 補償の内容は。

答 昭和30年代前半に始まった新小池川改良工事に伴い、昭和34年6月29日に締結した土地代替契約の代替地に建てていた倉庫の補償金である。

商工持続発展支援事業補助金
300万円

問1 追加補正の理由と今後の継続は。

答1 6月10日現在の申請は7件で、交付決定は4件310万5千円で、残りの3件は243万1千円を見込んでおり合計553万6千円である

町制60周年記念誌製作費
50万円

問 どのような冊子か。

答 町の概要、祭りやイベント、農林漁業など、産業の紹介、60年間の主なできごと、人口や世帯数、産業就業者数、規模別漁船

数の推移などを掲載し、全戸に無料配布する。

白浜地区消防団車庫用地購入費
41万円

問 場所と地目、坪単価、面積は。

答 今まで無償で使用させていたのだが、相続人から売買の希望があり購入した。白浜113番地1の宅地で30㎡である。



今年7月1日で町制60周年を迎え記念誌を作成中



白浜地区消防団の車庫用地

こんなことを決めました！

専決処分条例

税条例等の一部を改正する条例

主に、ふるさと納税制度の見直しによる改正、10月の消費税増税に対応するため住宅ローン控除が10年から13年に延長、軽自動車税のグリーン化特例が32年度まで延長、児童扶養手当の未婚のひとり親も対象となる。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

主に、国保税の最高限度額が93万から96万円となり、5割軽減の基準額の算定額を27万円5千円から28万円に、また、2割軽減では、基準額の算定額を50万円から51万円とする。

介護保険条例の一部を改正する条例
主に、10月の消費税増税により低所得者に対する軽減策であり、本年度

介護保険料の一覧（第1段階から第3段階の方の年額）

所得段階	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1段階	39,960円	33,300円	26,640円
2段階	66,600円	55,500円	44,400円
3段階	66,600円	64,380円	62,160円

※介護保険料は、消費税増税対策で世帯全員が町民税非課税の方など低所得者に対し軽減策として、本年度は50%、令和2年度は100%の減額率となる。

は50%の減額率となり、令和2年度は100%の減額率となる。

人事

人権擁護委員
手島稲實 氏
任期 令和元年10月1日から令和4年9月30日（3年間）

副町長
長崎正仁 氏
任期 令和元年6月17日から令和5年6月16日（4年間）

30年度専決処分補正予算

一般会計補正予算（専決第1号）
主に、事業費の確定により減額し、専決処分した。

令和元年度補正予算

一般会計（第1号）
主に、町制60周年記念誌製作費、甲浦保育園工アコン設置工事、芸東衛生組合負担金、東洋町がらんばる農業支援事業費補助金、東洋町がらんばる漁業支援事業費補助金、ガラス彫刻巡回展示委託料、農道パイロット3号線災害復旧事業などの予算を計上する。

議案質疑

地籍調査業務委託料 ▲430万円

問 減額の理由と30年度の調査箇所と進捗率、完了予定は。

答 要望額より減額され事業を縮小した。30年度は野根浦地区0.06km、甲浦地区あたご山林0.02kmである。進捗率は0.5%の増で、事業計画書で令和11年度に完成予定、完了は大変厳しい状況である。全体の進捗率は19.5%である。

より減額し、専決処分した。

議案質疑

出産育児一時金 ▲126万円

問 削減理由は。

答 一出産につき42万円で5件を予定していたが、2件であったためである。

後期高齢者医療保険（専決第1号）

主に、保険料収入の増加に伴い、広域連合納付金が上昇したことにより増額し、専決処分した。

特別会計

国民健康保険事業（専決第1号）
主に、事業費の確定に

意見書



新たな過疎対策法の制定に関する意見書

提出者 今宮裕明 議員
提出先 内閣総理大臣 他、大臣

地域からの経済好循環の実現に向け、最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書
提出者 武山裕一 議員
提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、中央最低賃金審議会会長

若者も高齢者も安心できる年金制度の改革を求める意見書
提出者 福島登 議員
提出先 内閣総理大臣 他、議長、大臣

議員辞職

平山照生議員は、一身上の都合により4月15日をもって議員辞職した。

報告

30年度一般会計繰越明許費繰越計算書
翌年度へ2億9729万2120円を繰越す。

30年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
翌年度へ1500万円を繰越す。

権利の放棄

債権管理条例第15条第1項の規定により、31年3月31日に権利放棄した。
①住宅使用料（32件）1329万3633円
②一般住宅等貸付料（1件）40万8千円
③住宅新築資金貸付金（7件）2133万2013円

議案質疑

運転管理委託料 ▲30万円

問 削減理由と入札時期は。

答 3年の複数年契約で、指名競争入札により入札減が生じたためである。30年3月下旬に入札し、4月1日に契約した。

水・電気機器類施設等工事費 ▲3140万円

問 減額理由と事業内容は。

答 国への要望の50%程度減額されたため、マンホールポンプ場整備を実施した。

平成30年度 専決予算

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計	▲1億5583万円	31億462万円	
特別会計	国民健康保険事業	▲2486万円	5億3347万円
	後期高齢者医療保険事業	119万円	4600万円
	介護保険事業	▲1237万円	6億226万円
	下水道事業	▲3170万円	1億4323万円

令和元年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	9749万円	31億8855万円
特別会計	介護保険事業 121万円	5億8604万円

第2回定例会◇6月議会◇

町長行政報告 (要旨)



日から8月31日までの期間で高知県実行委員会が公募することとなり、4月21日のスタート予定とされておりますので、多くの町民の皆様に参加と応援を期待し、後々に想い出に残るイベントにできればと思います。

東京オリンピック 聖火リレー

東京2020組織委員会からは、東京オリンピック聖火リレーの全国での実施箇所とルート概要を発表され、本町では、サーフィンスポットとして生見海岸が実施区間に選考されております。聖火ランナーは、7月1



聖火リレー区間に選ばれた生見サーフィンビーチ

30年度決算見込み

一般会計と住宅新築資金特別会計とを合わせました普通会計ベースでの実質収支額は、720万円余の黒字となる見込みとなっております。

30年度末の基金残高は、6億7千万円となる見込みで、一段と厳しい財政状況となっております。

特別会計の介護サービス事業と簡易水道事業は、一般会計から赤字補填している状況であります。

国保会計では、赤字補填分を国保の財政調整基金の取り崩しで対処しており、県下統一保険税の議論もありませんように、実質的な赤字会計解消のためには、国保税と水道料金の引き上げ検討は、やむを得ない状況にあると考えております。

住宅新築資金特別会計での赤字額は、2億5500万円となる見込みで、最大時の3億5千万から着実に

整理減少に取り組んでおります。

海の駅の収支見込み

海の駅の平成30年度の売上総額は1億6千8百万円で、54万円ほどの増額となっておりますが、レジ通過者では、17万7809人、前年度より千人ほどの減となっております。

台風の影響で、前年度並みの売上額となっております。

収支決算では、380万円余の黒字見込みで、出店者数の割合は、町内者57%、町外者43%となっており、売上金額での割合では、それぞれ8対2となっております。

阿南・安芸自動車道

国土交通省は、本年3月29日に、海陽町多良〜東洋町野根間14・3kmが(うち高知県側の延長は、甲浦)

野根間、約6.9km)、平成31年度の新規事業化決定の発表を行い、測量調査のための準備をしている段階だとお聞きしているところです。野根から北川村安倉間の国の直轄調査にも着手する決定も発表されており、阿南安芸自動車道も着実に進展を見せております。

光本副町長の退任

副町長として4年間を勤めていただきました光本副町長ですが、本月、16日の任期満了をもって、退任いたしますことをご報告申し上げます。

ご本人には、ゆっくりと、また十分な休養と体調管理をしていただきまして、普通の行政を普通に継続していくために、また若い職員のためにも、今後の町行政に、ご協力、ご助言をいただきますようお願い申し上げます。

白浜地区工場跡の危険建築物のまま放置しておけるのか。

松延 宏幸 町長

法的に公費でなんとかする約束はできない。



高島 俊彦 議員

白浜地区工場跡の危険建築物

も事故にはつながらなかったが、1日の通行人は、60人から70人である。近くに小さな子ども

いる家庭もあり、いつ重大な事故が起こってもおかしくない状態である。町民の安全を第一に考えなければならぬ町行政側は、このまま放置しておくのか。

白浜地区の三階建ての工場は、平成23年6月に倒産し、放置状態である。

外壁も傷んでいるところが多分にあり、台風でも来れば重大な被害が予測される状態である。

この前も大きなサッシ窓が4枚も道路に落ちてきたが、道路に通行人がいなかったため、幸いに

東洋町のホームページ

人口減少を少しでも食い止めるには、東洋町の良さをアピールし、移住してもらわなければ、東洋町自体が維持できなくなる。東洋町に住もうと思う時に、一番困るのが住むところと仕事である。住宅、アルバイト情報を町のホームページに掲載する考えはないか。

住宅、アルバイト情報を掲載できないか。

伊吹 真貴博 産業建設課長

空き家情報を掲載したい。

産業建設課長 本町で空き家バンクの登録制度があるが、申込みは1件あったが、すでに移住者が

東洋町のホームページ

台風など、緊急的な対応が必要なが、現時点では、法的に町が公費でなんとかするというような約束はできない。急措置を検討して対応していきたい。

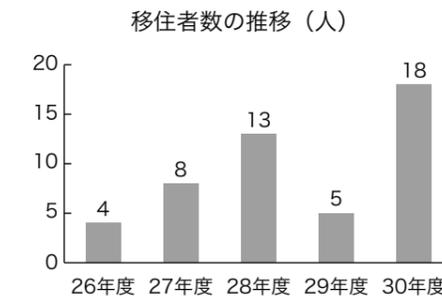
一次産業への支援策

商工持続発展支援事業利用者も申込み可能か。

伊吹 真貴博 産業建設課長

補助要件を満たせば可能である。

この補助金は、上限が各50万、共同であれば100万までと聞いているが、単純に割れば5名分であるが、申込者の審査の場合、商工持続発展支援事業利用者でも申込みは可能か。第一産業の方の初めての申込みを最優先というような採択基準で審査してはどうか。



野良猫対策

飼い猫の登録制を要請する。

蛭子浩久 住民課長

法的な根拠がない状態では難しい。



海陽町の病院で手術出来るようにと要請したが、どうか。

住民課長 県の雌猫の不妊手術に対する補助は、飼い猫が6千円、飼い猫以外が1万円である。町の補助は、雄雌飼い猫、飼い猫以外に関係なく、一律8千円の補助である。本町での受付、海陽町の病院での手術について、県に相談したところ、県の食品衛生課の見解は、現状では、一度、安芸福祉保健所に出向き、受付をする必要がある。県からの提案は、県の平成31年度高知県雌猫不妊手術推進事業実施要

綱に集中的不妊手術枠があり、要綱の改正は必要になるが、NPOや個人で猫を捕獲できる方がいれば、一度も安芸まで出向くことなく補助が受けられるとのことである。

住民課長 安芸福祉保健所や県の食品衛生課は、登録制を実施している市町村はなく、犬とは違い法的な根拠がない状態では難しい。町としても、現在のところは考えていない。

住民課長 飼猫の登録ができないなら、識別ができず前回は、飼い主によって行われるが、野良猫の捕獲や手術は誰が行うのか。手術費の不足分や捕獲や運搬の経費が全て自腹となると、受け入れてくれる団体や個人があるのか。その経費の助成は考えているか。

課長から、官僚的事務的な答弁があったが、今、住民さんが、どれほど、この野良猫の被害で苦しんでいるか情報が入っていないのか。飼猫は飼い主が管理できるが、年に2〜3度出産するとう野良猫の管理対策は、飼い猫以上に重大と考えている。

野良猫増加と被害の防止対策のための「餌づけ禁止」の条例化について再度聞く。

野良猫は増え、猫ノミの被害や苦情の声が強くなってきている。飼い猫と野良猫は、県と町が助成して不妊手術を行っているが、県の補助は、県内病院での手術でなければだめと規定があり、申請も手術も安芸で行なうことになっている。

しかし、安芸では不便なので、町で受け付け、

手術費用の補助だけでは、やり手はない。まず、飼い猫と野良猫の識別のためにも、条例を作

住民課長 現在のところ、その補助以外の上乘せは考えていない。雌の野良猫は、県の要綱が改正されれば、先ほど説明

住民課長 餌付け禁止条例の設置は考えていない。県や町が推進している野良猫の不妊手術は、地域猫の世話をしている団体や個人に補助をする条件の中で、一定期間見守っていただいて、その猫が飼い猫かそうでないか判断をしてもらうことになる。その際に、餌を与えることも考えられま

住民課長 県内の他の地域では、地元の有志者が、県の補助金を活用して100匹あまりの猫の虚勢、不妊手術を行っている事例がある。東洋町でも捕獲や通院する方とか、資金を出せる方等の有志を募っていただき、住民の方にもご協力をいただきたいと考えている。

集落活動センターの設置

甲浦地区設置予定の甲浦地区の整備がどのようになっているか。

松延 宏幸 町長

住民主体の活動の拠点として整備したい。



として、白浜地区に甲浦地区全体の住民が主体となる活動の場として、また、地域の活性化のため、集落活動センターとして建設を検討してきた。県では、地域住民が主体となり旧小学校や集会所等を拠点に、地域外の人材等を活用しながら近隣の集落とも連携を図り、産業、生活、福祉、防災などの活動について、それぞれの地域の課題やニーズに応じて総合的に地域ぐるみで取り組む仕組みと位置づけられている。集

町長 時期については明言できず、ハード面の完成までは時間もかかるが、運営面や手続き的なことについて、検討を重ねている。この手続き的なことが完了したらオープンというような位置づけでもかまわないという見解を県の方からいただいている。

町長 時期については明言できず、ハード面の完成までは時間もかかるが、運営面や手続き的なことについて、検討を重ねている。この手続き的なことが完了したらオープンというような位置づけでもかまわないという見解を県の方からいただいている。

町長 高知県の方は、高齢者の暮らしを守り、若者が住み続けられる中山間地域の実現を目指しており、そのひとつに集落の活性化、経済活動の推進、福祉活動など生きがいづくりの創出などを目的として集落活動センタ

南海トラフ地震が発生した場合でも、通行できるよう補修が必要と考えるが、計画があるか聞く。

高知県が進め、甲浦地区に設置される予定の集落活動センターとは、どのようなものか聞く。

町長 少子高齢化の進展が想定されている現状も勘案し、避難施設と福祉活動も視野に入れた複合施設として、また、甲浦地区全体の拠点化を図り誰もが利活用できる施設

町長が期待する考えを聞く。

町長 高知県の方は、高齢者の暮らしを守り、若者が住み続けられる中山間地域の実現を目指しており、そのひとつに集落の活性化、経済活動の推進、福祉活動など生きがいづくりの創出などを目的として集落活動センタ

進入路の舗装計画は。

大坪 靖幸 総務課長

劣化している部分の補修を検討したい。

生見へりポートから国道につながる町道の現状を聞く。

南海トラフ地震が発生した場合でも、通行できるよう補修が必要と考えるが、計画があるか聞く。

総務課長 国道55線から生見へりポート入口までの間を接続している町道パイロット幹線は延長約300メートルであり、舗装はされているものの、経年劣化によりひび割れの箇所が散見される。また、生見へりポートから町道パイロット幹線に接続するまでの、約300メートル

南海トラフ地震が発生した場合でも、通行できるよう補修が必要と考えるが、計画があるか聞く。



写真右がへりポートへの進入路だが、未舗装である。

議会の動き

5月

- 7日 生見海岸安全祈願祭
- 13日 道路整備促進期成同盟会 高知県地方協議会通常総会 (高知市)
- 15日 道路整備促進高知県大会 安芸郡町村協議会議長会定期総会 (田野町)
- 24日 阿佐東線連絡協議会総会 (海陽町)
- 27日 商工会総会

6月

- 3日 議員全員協議会 総務教育民生常任委員会 議会運営委員会
- 4日 一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会総会 (田野町)
- 7日 令和元年第2回定例会 (6月議会) 1日目 総務教育民生常任委員会 議会運営委員会 (4回) 懲罰特別委員会 (3回) 防災パトロール 議会運営委員会 令和元年第2回定例会 (6月議会) 2日目 議会運営委員会 (2回) 懲罰特別委員会 広報編集委員会 県町村協議会議長会理事会 (高知市)
- 9日 令和元年第2回定例会 (6月議会) 2日目
- 11日 令和元年第2回定例会 (6月議会) 2日目
- 12日 令和元年第2回定例会 (6月議会) 2日目
- 14日 広報編集委員会
- 19日 県町村協議会議長会臨時総会 (高知市)
- 26日 県町村協議会議長会臨時総会 (高知市)



生見海岸安全祈願祭

議会をぜひ傍聴してください！

IP告知端末で議会放送をしていますが、議場には**15席の傍聴席**を設けています。定例会は、途中からでも短時間でも傍聴することが可能です。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。 **前回傍聴者数：4名**



次回：令和元年第3回定例会（9月）
 ※IP告知端末4chで生中継しています。

編集後記

集落活動センターとは、住民主体で旧小学校や集会所などを拠点に、地域の課題やニーズに応じて生活、福祉、産業、防災といった様々な活動に取り組む仕組みで、自治体が支援をしている。東洋町でも「集落活動センター」の設置による地域活性化が期待されている。

甲浦地域の活動拠点として、津波発生の際に高台避難が困難な白浜地区に新設される避難所を兼ねた「複合施設」に設置して、シルバード世代及び障がい者の活動や防災対策の支援、子供たちの居場所づくりなどを進め、将来的には観光や移住、生産活動等を通して地域活動を未来に繋げていこうとしている。

その他に、白浜海上遊具導入や野根川再生などによる地域の活性化が進められるなど、将来に向けた「希望の種」はまかれた。花を咲かせるには住民参加が欠かせない。

広報編集委員長 福島 登

私たちの出務状況を公表します！

平成31年3月から令和元年5月までの会議や研修会への出欠状況

○：出席 ●：欠席 /：対象外

議員名	議長	副議長	2番	3番	4番	5番	6番	7番
	西岡尚宏	福島登	高島俊彦	小松 熙	武山裕一	小野正路	今宮裕明	田島毅三夫
3/ 1 議会運営委員会	/	○	○	/	/	○	○	/
3/ 5 平成31年第1回定例会（3月議会）1日目	●	○	○	○	○	○	○	○
3/ 5 予算審査特別委員会	●	○	○	○	○	○	○	○
3/ 5 総務教育民生常任委員会	/	○	/	/	○	○	○	/
3/ 5 産業建設常任委員会	○	/	○	/	/	/	/	○
3/ 8 平成31年第1回定例会（3月議会）2日目	○	○	○	○	○	○	○	○
3/ 8 議会運営委員会	/	○	○	/	/	○	○	/
3/ 8 懲罰特別委員会	/	○	○	/	○	○	○	/
3/19 議員全員協議会	○	○	○	●	○	○	○	○
3/19 懲罰特別委員会	/	○	○	/	○	○	○	/
3/27 広報編集委員会	○	○	/	○	/	/	/	○
3/27 懲罰特別委員会	/	○	○	/	●	●	○	/
4/ 4 総務教育民生常任委員会	/	○	/	/	○	○	○	/
4/26 広報編集委員会	○	○	/	○	/	/	/	○
4/26 産業建設常任委員会	○	/	○	○	/	/	/	○
5/21 広報編集委員会	○	○	/	○	/	/	/	○

※ここでは、本会議、委員会、研修会、その他議長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

東洋町議会議員田島毅三夫君に 対する懲罰動議

戒告
 前回第1回定例会からの継続審査で懲罰特別委員会からは、本会議場における田島議員の言動に対し「戒告」の懲罰が妥当との報告があり、全会一致で可決した。

公開の議場における陳謝
 本定例会1日目の田島議員の発言内容に不穏当発言があったと認め、懲罰特別委員会は「公開の議場における陳謝」の懲罰が妥当との報告があり、全会一致で可決した。

1日間の出席停止
 田島議員へ「公開の議場における陳謝」の懲罰を科したがこれを拒否したため、懲罰特別委員会からは、「出席停止」の懲罰が妥当との報告があり、全会一致で可決し、6月7日の1日間の出席停止処分を科した。

東洋町議会議員田島毅三夫君に対し職員 への暴言の事実を認め謝罪を求める決議

平成29年12月6日、田島議員は議会事務局の女性職員に対し「汚い女」と暴言を発したことを認め謝罪を求める決議を全会一致で可決した。田島議員はこの事実を認めていない。

全国町村議会 議長・副議長研修会

5月28日、東京国際フォーラムにおいて、町村議会議長・副議長研修会が開催され

ました。

この研修会では、全国町村議会議長会による「町村



全国正副議長研修会

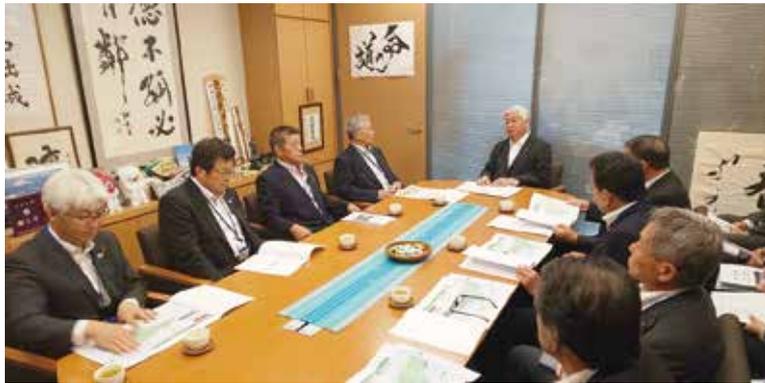
議員の議員報酬等のあり方検討会」で検討した報告があり、議員のなり手不足問題が広がっているのは、議員報酬の低さや定数の減少による当選ラインの上昇が原因との指摘がありました。

また、平成30年度に町村議会特別表彰を受賞した町村議会から、夜間・休日議会の開催などの先進的な取り組み事例の発表もありました。

安芸郡町村議会議長会 中央要望活動

5月29日に、国土交通省、衆参両議院会館において、安芸郡町村議会議長会（会長 岩垣實男、北川村議長）による「四国8の字ネットワーク

（自動車道）の早期整備」について要望活動を行いました。高知県選出国会議員9名への要望活動終了後には、中谷元（高知1区）、中西祐介（高知・徳島）両国会議員同行のもと、国土交通省の牧野たかお副大臣や森昌文事務次官へ要望書を提出し、早期整備実現に向けて前向きな回答をいただきました。



中谷元衆議院議員への要望活動

今後、高知県東部地域への高速道路・高規格道路が早期に整備されるよう要望していきます。



牧野国土交通副大臣へ要望書を提出



森国土交通省事務次官への要望活動